

令和6年度 小山高専地域連携協力会産学共同研究助成 募集要領

1 助成の趣旨

小山高専地域連携協力会は、小山高専の「ものづくり教育」に協力し、地域産業技術の振興や地域社会のさらなる発展のため、会員企業と小山高専教員との産学共同研究への助成を行います。

2 助成対象

小山工業高等専門学校において、本会の会員企業と共同で研究を行う教職員（教職員による研究グループ含む）

3 助成金額及び件数

1件 20万円以内、3件程度

4 助成期間

令和6年10月1日～令和7年7月31日

5 共同研究先企業

共同研究先として申請できる企業は、本会の会員企業であること。なお、申請時に入会する場合は申請を認めます。

6 応募期間

令和6年7月1日～令和6年7月31日（期限厳守）

7 応募方法（小山高専の教職員が申請してください）

「産学共同研究助成申請書」（別紙様式1）及び「助成事業支出内訳」（別紙様式2）に必要事項を記入の上、本会事務局まで提出してください。

また、共同研究に関する概要説明図（A4サイズ1～3枚程度）を提出してください。

なお、産学共同研究に対する助成の申請には「産学共同研究助成金共同研究に係る承諾書」（別紙様式3）により、企業の承諾を必要とします。

8 選考及び通知

本会の選考委員会による選考を経て、役員会で決定し、選考結果を申請者に通知します。なお、助成金は校長あてに振込みます。

選考は、次のことを考慮し、総合的に評価します。

- ・産学共同研究の目的が本会の趣旨と合致するもの
- ・産学共同研究の内容が先端的であり、発展性が見込まれるもの
- ・産学共同研究の内容について幅広い分野で応用が期待され、近く実用化が見込まれるもの
- ・研究計画、研究手法等が適切かつ新規性及び優位性があるもの

- ・研究者の意欲、能力が認められるもの

9 報告書

助成期間終了月の翌月末日までに「産学共同研究助成報告書」（別紙様式4）を提出してください。

10 その他

助成期間終了後、助成の翌事業年度の定時総会等において、公開可能な範囲で発表を依頼することがあります。なお、研究内容の著しい変更等で不適切と認めるときは、助成金の交付の全部又は一部を取り消す場合がありますのであらかじめご了承ください。

11 申込先

小山高専地域連携協力会事務局（小山工業高等専門学校 総務課企画係）

Mail: kyoryoku@oyama-ct.ac.jp